



やっぱりガンが心配

2-10 バリューハリクリニックの人気オプション検査(上位)

順位	検査項目	内容	料金
1	子宮ガン	子宮の粘膜細胞を採取	4200円
2	乳房超音波	乳ガンなどを調べる超音波検査	5250円
3	腫瘍マーカー	ガンがあると増えた物質などを検査	3675円※1
4	マンモグラフィー	乳ガンなどをX線撮影で検査	5250円※2
5	PSA	前立腺ガンを早期発見する検査	2100円
6	内臓脂肪CT	皮下脂肪・内臓脂肪の量をCTで測定	4200円
7	骨密度	骨粗鬆症の診断器で検査	2100円
8	ハイコバクター・ヒロバク	胃ガン・胃潰瘍などを調べる血液検査	2100円
9	肝炎検査	ウイルス感染を調べる血液検査	1050円※3
10	甲状腺機能検査	甲状腺ホルモンを調べる血液検査	5250円
11	リバーチ検査	間筋リバーチを調べる血液検査	525円
12	ペベシノーゲン	胃ガン・胃潰瘍などを調べる血液検査	3150円
13	喀痰細胞診	痰を採取して肺ガムを検査	3150円
14	腹部CT	肝臓ガンや胰臓ガンなどをCTで検査	1万2600円
15	胸部CT	肺ガンや肺気腫などをCTで検査	1万2600円
16	脳梗塞リスクマーカー	脳梗塞のリスクを調べる血液検査	7350円

*順位は受診者数が多い順

※1腫瘍マーカーの料金は肝臓腫瘍マーカーセット①(AFP+CEA)、乳癌マーカーセット、子宮マーカーセット、すい臓腫瘍マーカーセットは3675円、肝臓腫瘍マーカーセット②(AFP+PIVKA-II)は4200円、肺腫瘍マーカーは1万2600円

※2マンモグラフィーの料金は1方向の場合、2方向は7350円

※3肝炎検査の料金は3タイプそれぞれの価格

2-11 人間ドックの時間と費用(バリューハリ)

胃X線コース	所要時間	1時間~1時間30分	料金
胃内視鏡コース		1時間30分~2時間	4万8300円

高い費用と時間をかけてMRI(磁気共鳴断層撮影)検査やMR(磁気共鳴血管撮影)検査などの画像診断を行う「人間ドック」。家系を考えると脳梗塞がちょっと心配だけれど、人間ドックを受けるまでは踏み切れない……。

そんな人にうつってつけの選択肢となるのが、脳梗塞リスクマーカー検査だ。バリューハリクリニックで人間ドックのオプション検査に追加したところ、簡便、かつ比較的安全なこともあって、オプション検査として好評だ。

仕組みはこうだ。脳梗塞患者の血中では「アクロレイン」という細胞を傷つける物質が増える。このアクロレインの量を調べることで、脳梗塞の有無を確認する。

このマークー検査がすごいのは、しごれや意識障害などの自覚症状がない「かくれ脳梗塞」と呼ばれる小さな脳梗塞を発見できることだ。この小さな脳梗塞は、大きな

多忙な人向け 1時間ドック

1つの検査内容もシンプルだ。そのぶん、オプション検査が充実している。

「人間ドックで2日間? そんな時間はない」という多忙なビジネスマンも多いだろう。彼らに応えて検査の迅速化を徹底した人間ドックがある。

(東京都渋谷区)の人間ドックは最短なんと1時間である。受診者が待っている時間をムダにしないようにスケジュールが組まれ、女性がスポーツで利用するケースが多い。全体的にはやはりガンドラムの余裕や自分の体に合わせてメニューをカスタマイズするというのも合理的なやり方の一つ。いちばんますいのは「多忙を理由に検査を受けないことがある」。

精度85%の 検査の新顔

脳梗塞が発症する前の重要な危険信号でもある。

検査ではアクロレインとともに評価に有効な2種類の炎症マーカーの血中量を測定して総合的に判断する。約900例の臨床研究では、約85%の精度で脳梗塞リスクが検出できることが確認された。受診には、リスクレベルが3段階で通知される。もともとリスク評価を受けて不安をふくらますだけでは意味がない。

リスクが高ければ、人間ドックなどの精密検査が推奨される。高リスクと低リスクの境界領域にある人は、心配なら脳ドックなどの精密検査を行いうよう推奨され、リスクが低ければ定期的な健康管理が促される。

このマークー検査は千葉大学発のベンチャーキャンパニー、アミンファーマ研究所が提供していて、検査を受ける際の個人負担額は7000円~1万円程度ですむ。

検査が受けられる医療機関は、アミンファーマ研究所のホームページ(<http://www.amine-pharm.com>)に掲載されているので参考にしてほしい。

脳血管疾患はガン・心疾患に次ぐ死率第3位の病因である。検査といふと生活習慣を見直して発症を予防しよう。